

# 津山市地域公共交通網形成計画（素案）パブリックコメント結果

番号	ページ	標題	意見	回答
1	P26～ P30	ごんご小循環線の観光利用	<p>小循環ごんごバスのバスは、城西、城東など市内の中心部を走っており、バス停も多いことから、観光客の足として、すぐに活用可能な交通機関といえると思います。現在、利用可能なPRがあまりされていません。観光客向けの整備を希望します。</p> <p>各バス停だけでなく、全体の時刻を表した時刻表と、各バス停周辺の観光・施設案内、また、他のバス路線、JRなどの交通機関との接続を表した冊子があると便利だと思います。徒歩、レンタサイクルなどの連携も表記されていれば、観光客に親切だと思います。</p>	<p>小循環線（ごんごバス）については、市街地中心部の生活路線だけでなく、観光客の足として側面から市街地中心部の観光拠点をほぼ網羅しております。観光客向けバス利用PRの方策を検討していきます。</p> <p>他のバス路線との接続、乗継に関しては「バス乗継検索ホームページ」にて仮稼働を行っているところです。そこには、近くの観光施設などの情報を掲載しております。冊子方式については、今後の施策展開の中で検討していきます。</p>
2	P10	乗務員の年齢構成について	<p>こうした年齢構成になるのは運転免許制度が変わったことがあるかと思う。2種免許支援制度をしっかりとやってほしい。</p>	<p>公共交通事業者の年齢構成については、制度によることもあります。取得に係る費用や期間などが問題になっていると考えております。津山圏域広域連携事業として、公共交通の確保の観点から協議・実施を図っていきます。</p>
3	P33	高齢者への対策	<p>高齢者の免許返納を促すための公共交通の充実が必要。命に係わることなので、事故を防ぐ意味でも、お願いしたい。</p>	<p>高齢者の事故率は増加傾向にあります。これに対し免許返納制度も周知がすすみ、返納者も増加しています。公共交通の充実には、地域や利用者が参画し、必要性や方法を一緒に検討する枠組みづくりを行っていきます。</p>
4	P37	ごんご小循環線の再構築	<p>ごんご小循環線の運行路線の変更はできないのか。（2件）</p>	<p>P36にあるとおり、地域参画による、公共交通モードや路線を検討・実施していきます。今回はご意見として承ることといたします。</p>
5			<p>柵原のバスが運行していますが、運行数が少なく不便。ごんごバスが運行してくれば便利になる。</p>	<p>P36にあるとおり、地域参画による、公共交通モードや路線を検討・実施していきます。今回はご意見として承ることといたします。</p>
6			<p>旭ヶ丘、さつきヶ丘、林田ヒルズ近くにバス停は整備できないか。（2件）</p>	<p>P34にあるとおり、バス停の整備については、新設、移設、廃止などのルールを策定し、利用者や地域からの要望に基づき実施していきます。今回はご意見として承ることといたします。</p>
7	P33	交通不便地域、交通弱者への対応	<p>「津山市地域公共交通網形成計画（素案）」の「交通不便地域、交通弱者への対応」小型乗合交通の阿波地域への導入の検討をお願いします。小型バスを導入することで、現バス停だけでなく、枝路線（例えば公会堂に停留所）を作ることができ利用しやすくなります。（阿波地域公共交通空白地有償運送は現行通り）</p>	<p>阿波地域においては、「市営阿波バス」と「阿波地域公共交通空白地有償運送」が運行しているところです。本計画での「小型乗合交通」を導入するに当たっては、地域の主導的要望に基づき、利用ニーズの調査、事業者調整などを経て、実施することとしており、地域の積極的な参画を希望しております。今回はご意見として承ることといたします。</p>
8			<p>阿波地域公共交通空白地有償運送には、全て運転者個人の車輛が使用されています。当法人には事故発生時の費用（修理代、保険料金上昇）を補てんする財源がなく、今後の運転手の確保にも支障をきたしています。安心して本事業に取り組むために、ある程度の実績を要件とした「車両の無償貸与」の検討をお願いします。</p>	<p>現状の阿波地域の公共交通空白地有償運送の運行体制や状況について、認識しているところです。今回はご意見として承ることといたします。</p>